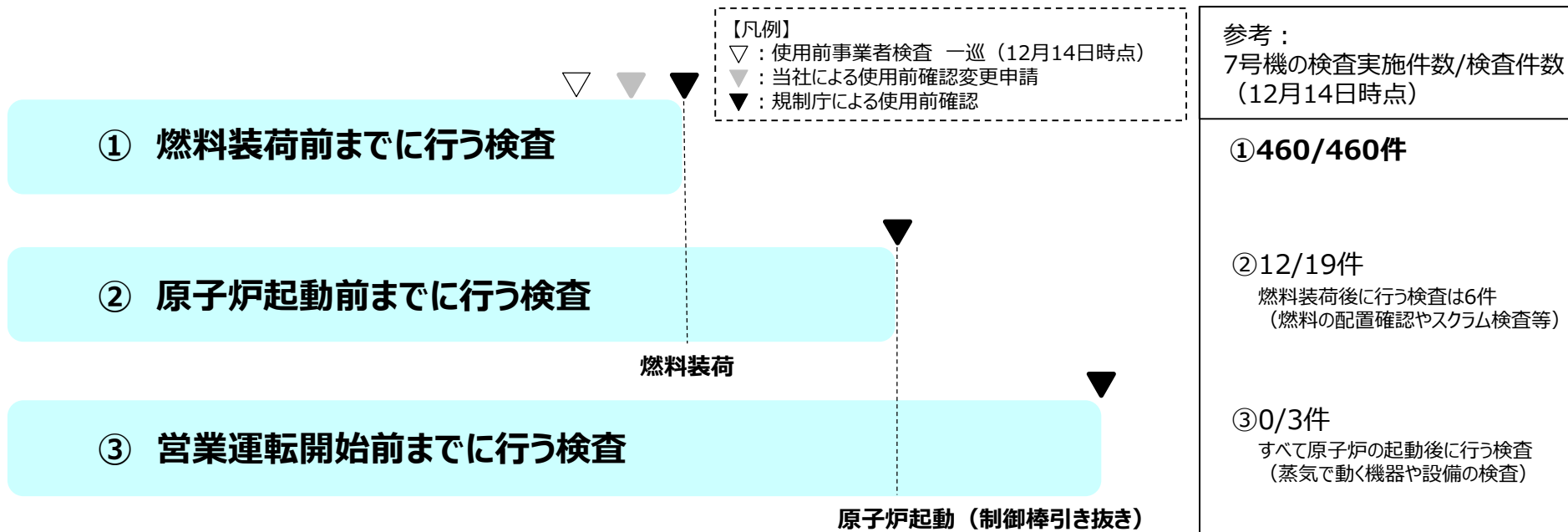


# 7号機の使用前事業者検査の状況について

2023年12月14日  
東京電力ホールディングス株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

- ▶ 当社として燃料装荷前までに行う使用前事業者検査について、これまでに計画していた検査は、本日（12月14日）までに一巡（下図①参照：460/460件）。
- ▶ 今後、原子力規制庁への使用前確認変更申請に向けて、使用前事業者検査に漏れがないか等、当社として確認を行うとともに、原子力規制庁にもその状況を適宜説明予定。
- ▶ なお、当社としては、燃料装荷までの安全対策工事について、原子力規制庁による使用前確認をもって完了と考えており、それまでの間に気付き等があれば、適宜是正していく。



※検査件数は、消耗品の交換等を行うことにより再検査が生じ、変更となる可能性有

# プレス公表（運転保守状況）

2023年12月14日  
東京電力ホールディングス株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

発生日	2023年10月25日		
号機	5	件名	使用済燃料プール内での金属製物質の確認について（区分：Ⅱ）
①	<p>【事象の発生】 2023年10月23日午前10時頃、原子炉関係の作業準備をしていた協力企業作業員が5号機原子炉建屋最上階にある使用済燃料プール底部に、リング状の物質があることを確認しました。 調査の準備を整え、本日（10月25日）、水中カメラにて周辺を確認した際、当該物質とは別のリング状の物質と金属製物質を確認いたしました。 それぞれ使用済燃料プールから引き上げたところ、リング状の物質はいずれもゴム状の物質であり、燃料の健全性および機器へ影響を与えるものではないことを確認しております。 金属製物質についても、使用済燃料プール内には流れがないため、燃料に直接的な影響はないと判断しております。 今後、回収物の詳細確認を行うとともに、使用済燃料プール内に混入した原因を調査し、再発防止対策を講じてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2023年10月25日にお知らせ済み）</p> <p>【調査結果】 ・<u>リング状の物質や金属製物質は、10年程度前に使用した「水中ポンプ」や「炉内の点検装置」の部品に類似していることを確認したが、既に処分している装置であるため、照合ができず特定には至らなかった。</u></p> <p>【対策】 ・<u>2017年以降に制定した異物混入防止ガイドラインに基づいて、使用前後の個数管理や落下防止対策などの異物混入防止対策を引き続き行っていく。</u> ・<u>本事案や7号機での燃料洗浄装置部品のナット落下事案を踏まえて、使用前後にボルト・ナット類の固定状況を確認することを異物混入防止ガイドラインに反映する。</u> ・<u>今後、他号機を含め、使用済燃料プール内での作業に合わせて、適宜、目視確認を実施していく。</u></p>		

# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2023年11月21日		
号機	5	件名	原子炉建屋（管理区域）における水の漏えいについて（区分：Ⅲ）
②	<p>【事象の発生】 2023年11月20日午前11時25分頃、5号機原子炉建屋地下中3階の炉水サンプリングラック室で水質分析作業を実施するため、当社社員が室外で弁の操作を行った後、室内に入ったところ、導電率計より約1.2Lの水の漏えいを確認しました。 直ちに弁を閉めたことにより漏えいは停止しました。 漏えいした水の放射エネルギーは<math>1.03 \times 10^5</math>ベクレルでした。 なお、当社社員に放射性物質の付着は無く、水は漏えいの拡大を防止するための堰内にとどまっており、外部への放射能の影響はありません。 今後、原因調査と再発防止を検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2023年11月21日にお知らせ済み）</p>		

## 【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

---

号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日
号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日

## 不適合情報

2023年11月9日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高電導度廃液系収集ポンプ(C)点検にともなう水抜きにおいて、収集ポンプ出口濃縮装置移送ラインドレン弁を開いても少量しか排水されないことを確認した。調査の結果、ドレン配管の閉塞と推定。当該ドレン配管を点検・清掃。	2023/11/02	
2	6号機	コントロール建屋(非管理区域)屋上階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/11/03	
3	7号機	燃料プール浄化系のフランジ点検において、ナットが腐食して締め付けができないことを確認した。当該フランジ部を修理。	2023/10/30	

## 不適合情報

2023年11月10日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	循環水ポンプ建屋天井クレーンの起動において、運転室内の電源盤主電源の漏電遮断器が動作していることを確認した。調査の結果、漏電遮断器のレバーが固着したことが原因と判明。受電盤主電源スイッチおよび運転室内の主電源スイッチに操作禁止表示を貼り付け。当該事象の原因を調査し修理。	2023/11/06	
2	2号機	高電導度廃液系液位記録計の画面に、異常を示す表示が発生しデータを記録紙に打点していないことを確認した。調査の結果、ベン駆動用の糸が切断していたことが判明。当該ベン駆動部を修理。	2023/11/04	
3	2号機	タービン建屋(非管理区域)東側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/11/07	
4	3号機	サービ建屋換気空調系給気フィルタ(96枚のうち22枚)に、破損を確認した。当該フィルタを交換。	2023/11/07	
5	その他	発電所構内の松くい虫被害木伐採において、当初は残置する扱いとしていた松(5本)について、伐採作業時に確認した際、松くい虫の被害がでている可能性、生育が不十分で公衆に影響を与える可能性が高いことから、自治体への届出不要として伐採した。また、伐採後の自治体確認も行っていなかったことが判明。当該事象について自治体に報告済。	2023/11/06	

## 不適合情報

2023年11月13日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	濃縮廃液ポンプ(C)の吐出圧力指示値が、通常時より低いことを確認した。調査の結果、吐出圧力計検出配管の詰まりと推定。当該配管を点検・清掃。	2023/11/06	
2	5号機	サービス建屋(管理区域)南西階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/11/07	
3	7号機	燃料洗浄作業の準備において、使用済燃料集集体上部にシート片らしきものがあることを確認した。回収作業に合わせ燃料プール内を確認したところ、その他に6箇所類似する物質があることを確認し、全てを回収。回収物を調査した結果、原子炉建屋最上階で使用している機器または、天井・壁面で使用している塗装が剥がれた塗膜片と推定され、脆い物質であることから燃料への影響はないものと評価。 【2023年11月9日公表済み】 URL: <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press_conference/kk-np/pdf/2023/20231109kisha.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press_conference/kk-np/pdf/2023/20231109kisha.pdf</a>	2023/11/08	

## 不適合情報

2023年11月15日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 16件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系放射線モニタの指示値が、一定の指示値から変動しないことを確認した。再起動したところ通常時の状態に復帰したことから、記録計の動作不良と推定。当該記録計を点検・修理。	2023/10/30	
2	1号機	500kV開閉所排水ポンプ(CP-6)制御盤内側に、結露が発生していることを確認した。制御盤内を調査したところ、扉が腐食して貫通していることを確認した。当該制御盤を交換。なお、結露による制御機器への影響がないことを確認済み。	2023/11/09	
3	2号機	高電導度廃液系収集タンク(C)のドレン弁を開しても排水されないことを確認した。調査の結果、ドレン弁またはドレン配管の詰まりと推定。当該弁および配管を点検・清掃。	2023/11/08	
4	2号機	燃料プール浄化系ろ過脱塩装置(A)の差圧指示値が、6月頃から緩やかに低下してきていることを確認した。調査の結果、差圧計指針のスレまたはろ過樹脂材の劣化と推定。脱塩装置を(A)から(B)に切替え。当該差圧計を点検・修理。	2023/11/01	
5	2号機	燃料プール浄化系ろ過脱塩装置切替え(A→B)後に、熱交換器出口導電率の記録計を確認したところ、記録計の指示値がデジタル計の指示値より高い値を示していることを確認した。調査の結果、現場計器の表示や流量に異常がないことから、記録計の動作不良と推定。当該記録計を点検・修理。	2023/11/02	
6	3号機	放射性廃棄物処理設備電気品エリアの空調機ファン(1)が運転中で、逆流防止ダンパーの開度指示が全開になっているにもかかわらず、バランスウエイトが下側にあることを確認した。調査の結果、バランスウエイト取り付け部のネジの緩みを確認した。当該取り付け部のネジを交換。	2023/10/28	
7	3号機	タービン建屋西側壁面(屋外)にあるタービン潤滑油系の給油口カバーが腐食し、落下していることを確認した。当該カバーへ養生を行い、点検・交換。	2023/10/31	
8	3号機	非常用ディーゼル発電機空気圧縮機機付逆止弁の点検において、ピストン部に取り付けられている留め金具の一部が欠損していることを確認した。欠損した金具を回収。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/11/08	
9	4号機	原子炉水の導電率データ採取において、中央制御室より遠隔操作にて原子炉再循環系炉水採取内側および外側隔離弁を開操作しても、内側隔離弁が閉してしまうことを確認した。調査の結果、内側隔離弁電磁弁の動作不良によるものと推定。当該電磁弁を交換。なお、当該弁は現場にて手動操作可能であり原子炉水の採取、データ記録に影響なし。	2023/11/07	
10	4号機	タービン建屋No. 7サブドレン(地下水汲み上げポンプ)ピット洗浄作業において、作業後の運転確認でNo. 2ポンプの動作不良を確認した。ポンプを交互運転→No. 1運転に切替え、No. 2ポンプの電源を停止。当該ポンプを交換。	2023/10/23	
11	4号機	原子炉建屋1階(管理区域)北西側二重扉の外扉が、全開にならないことを確認した。調査の結果、内扉の位置検出スイッチの不具合と推定。当該二重扉の使用を禁止し、位置検出スイッチを交換。なお、二重扉は両扉とも閉状態で、原子炉建屋の負圧機能に影響なし。	2023/11/09	
12	5号機	圧力調整用消火ポンプおよび電動駆動消火ポンプが、消火栓を使用していないにもかかわらず同時に自動起動することを確認した。自動起動用圧力スイッチの動作は問題のないことを確認。当該事象の原因を調査。	2023/10/29	
13	5号機	計装用圧縮空気系除湿装置(B)が塔切替工程昇圧不良により自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、A系に異常はなく系統機能に影響なし。	2023/11/09	
14	5号機	使用済燃料プールゲートのパッキン交換において、ゲート近傍の壁面に前回作業時に使用したシール材が付着していることを確認した。当該シール材の状態監視を行い、プールゲート本閉鎖作業までに除去。なお、シール材によるプール水の水質への影響がないことを確認済み。	2023/10/30	
15	6号機	タービン建屋2階(管理区域)タービングランド蒸気系弁・グランド蒸気蒸化器計装ラック空気抽出機計装ラック室高所壁面貫通部に、古いタバコの吸い殻を発見した。当該タバコを回収済。当該事象および管理区域へのタバコの持ち込み禁止を周知。	2023/11/02	
16	6号機	高電導度廃液系濃縮装置蒸発缶密度/液位記録計点検において、点検後の電源復旧時に記録計の指示値が0にならず、上昇していくことを確認した。調査の結果、記録計基板の不具合と推定。当該記録計基板を交換。	2023/11/09	



## 不適合情報

2023年11月17日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	荒浜側セメント固化設備の操作履歴記録用プリンターに、印字不良を確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2023/11/12	
2	4号機	原子炉建屋内からの資材搬出において、防護扉の片側が開かないことを確認した。調査の結果、経年によるヒンジ部の腐食および扉本体の変形によるものと推定。当該扉を修理。	2023/11/01	
3	4号機	タービン建屋地下3階(管理区域)北東部の多重伝送現場盤に、空気取入れ口フィルターが脱落して破損していることを確認した。当該フィルターを回収し交換。	2023/11/06	
4	5号機	中央制御室において、復水ろ過装置/復水脱塩装置制御盤中央演算装置(1)の伝送装置に、異音の発生を確認した。当該伝送装置を停止し交換。なお、伝送装置の停止にともない中央演算装置を(2)に切替え、監視に影響なし。	2023/11/10	
5	6号機	直流125V常用系充電器盤(A)に、地絡電圧アンバランスを示すランプの点灯を確認した。地絡が発生していると想定される主変圧器クーラーの制御電源を開放したところ地絡電圧が安定したことから、微小な地絡が発生しているものと推定。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2023/11/11	
6	6号機	原子炉建屋南側(屋外)の外部注水接続端第二止め弁(遠隔操作バルブ)を操作したところ、弁の全開/全閉の動作と開度計の指示値が乖離していることを確認した。当該弁および開度計を点検・修理。なお、弁の開閉操作に影響ないことを確認済み。	2023/11/06	
7	7号機	燃料洗浄作業において、洗浄装置ピストンバルブの動作に異常(ピストンロッドは動作しているが、シリンダが上下動していない)を確認したことから作業を中断した。洗浄装置を引き上げ調査した結果、ピストンバルブ装置内のナット(1個)が外れて、装置内部に落下していたことを確認し回収。当該事象の原因を調査し、洗浄装置を修理して洗浄作業を再開。 【2023年11月14日公表済み】 <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023111401p.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023111401p.pdf</a> <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023111402p.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023111402p.pdf</a>	2023/11/14	
8	7号機	中央制御室において、信号入出力装置用監視画面(#8)記憶装置(2)に、異常を示す警報の発生を確認した。記憶装置(2)を交換。なお、記憶装置(1)は正常で、装置の機能に影響なし。	2023/11/06	
9	その他	大容量送水車の周辺防護区域から荒浜側高台への移動において、クレーンブームが動作不能で完全に収納できない状態で走行していたところ、副防護本部前ロータリー上部の屋根梁にブーム先端が接触し、工専用ネットの固定バンドを破損させたことを確認した。工専用ネットを復旧し、クレーンブームを点検・修理。	2023/11/05	
10	その他	固体廃棄物貯蔵庫(管理区域)の天井から、コンクリート片(5cm×5cm×20cm、5個)が落下していることを確認した。落下部周辺を立ち入り禁止措置。調査の結果、目地部のコンクリートが劣化によりはく離したものと推定。当該箇所を点検・修理。	2023/11/06	

## 不適合情報

2023年11月28日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 23件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	No. 2高起動変圧器(赤相)の絶縁ガス回収弁ハンドルが、腐食により脱落していることを確認した。当該弁を交換。なお、変圧器の機能に影響なし。	2023/11/10	
2	1号機	500kV送電盤において、3号母線保護装置(2系)不良警報の発生を確認した。調査の結果、継電器の異常と推定。当該保護装置の基板を修理。なお、1系に異常はなく機能への影響なし。	2023/11/14	
3	1号機	所内蒸気系配管点検において、配管の曲がり部に管理値を超える減肉を確認した。当該配管を修理。	2023/11/15	
4	3号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンク点検において、液位計の位置検出スイッチ接点レバーの固着および位置検出スイッチの脱落により、中央制御室で弁の開閉監視ができないことを確認した。当該スイッチを修理。	2023/11/07	
5	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管伸縮継手の点検において、ガスケットの割れ(2箇所)を確認した。当該ガスケットを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/11/16	
6	3号機	$\beta$ ・ $\gamma$ 線用警報付きポケット線量計の年次点検において、 $\gamma$ 線照射時の指示値が判定基準を逸脱(1台)していることを確認した。当該線量計の使用を禁止。前回点検以降の使用実績を調査し、使用者の影響評価を実施。	2023/11/17	
7	3号機	タービン建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/11/18	
8	3号機	中央制御室送風機(B)電動機点検において、負荷側および反負荷側の軸受取付部収容ケースの嵌め合い寸法が管理値を逸脱していることを確認した。当該収容ケースを修理。	2023/11/20	
9	4号機	原子炉補機冷却系常用冷却水供給側分離弁(B)が動作していないにもかかわらず、過負荷警報が発生したことを確認した。調査の結果、保護継電器警報回路の誤動作と推定。当該保護継電器警報回路を含む小容量電源盤を点検・修理し復旧済み。	2023/11/18	
10	4号機	排気筒放射線モニタ(A)のサンプルポンプ(A)が、吸込圧力高で自動停止したことを確認した。当該ポンプを点検・修理。なお、サンプルポンプ(B)に異常はなく、排気筒放射線モニタの監視に影響なし。	2023/11/21	
11	5号機	5号機緊急時対策室用防災監視盤に、可搬型電源(屋外)の火報の発報を確認した。直ちに現場を確認し、炎や煙がなかったことから警報を解除。調査の結果、非常用ディーゼル発電機運転による消音器からの排煙を感知したものと推定。当該感知器の性能確認を実施。	2023/11/17	
12	5号機	原子炉建屋付属棟地下中3階(管理区域)炉水サンプリングラック室において、水質分析作業を実施するため、当社社員が室外で弁の開操作を行い室内に入ったところ、導電率計から水(約1.2リットル、汚染あり $<1.03 \times 10^5$ ベクレル $>$ )の漏えいを確認した。直ちに弁を閉じ漏えいを停止。当該事象の原因を調査。なお、当社社員に放射性物質の付着はなく、漏えいした水は堰内にとどまっており、外部への放射能の影響がないことを確認済み。 【2023年11月21日公表済み】 URL: <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/20231121p.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/20231121p.pdf</a>	2023/11/20	
13	5号機	放射性廃棄物処理設備廃スラッジ系タンクおよび槽の液位記録計が停止していることを確認した。調査の結果、記録計リボンカセット動作用張り糸の切断および過負荷によりヒューズが断線し、電源が停止したものと推定。当該リボンカセット動作用張り糸およびヒューズを交換。なお、制御装置の監視画面でデータ確認が可能のため、監視および設備の運転に影響なし。	2023/11/22	
14	6号機	タービン建屋地下2階(管理区域)スチームドレン処理系排水槽(B)室南側壁面に、水の染み出し(約4リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2023/11/17	
15	7号機	燃料取替機室に設置している、定検時パラメータ(指示値等)監視操作卓(2)の記録装置(1)に故障を示すランプの点灯を確認した。当該記録装置を交換。なお、記録装置(2)は正常で、プラントの監視機能に影響なし。	2023/11/16	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
16	7号機	原子炉補機冷却海水系(C)への電解鉄イオン注入流量調整において、流量計の動作不良を確認した。調査の結果、流量計の固着と推定。当該流量計を点検・修理および配管を清掃。	2023/11/18	
17	7号機	換気空調設備保全工事において、原子炉区域・タービン区域送風機(A)風量調整用ダンパー操作器シャフトの破損を確認した。当該操作器を交換。	2023/11/21	
18	7号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)でのタービン建屋補機冷却系熱交換器出口海水圧力検出元弁点検において、弁取り外しのためボルトを緩めたところ水が漏えい(約120リットル)したことを確認した。直ちにボルトを締め付け漏えいを停止。漏えい水を回収。調査の結果、当該配管は放水口に接続されているため水抜き不要と誤認していたことが判明。配管状況および作業手順を再確認。	2023/11/21	
19	7号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検後の無負荷試運転(回転数調整運転)において、エンジンの回転数が上昇せず停止することを確認した。試運転を中止。調査の結果、過速度停止用ピストンが動作しリセットできないことを確認。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2023/11/22	
20	その他	業務品質監査の事前準備のため設計管理シートを確認したところ、記載事項および承認処理に不備がある工事件名(3件)を確認した。調査の結果、設計内容に影響のないことを確認。設計担当者にマニュアルを再確認させるとともに、グループメンバーにも事象を周知意識付けを徹底。	2023/09/21	
21	その他	防災訓練準備のためクレーン付きトラックを移動したところ、車両下部に油の滴下跡および移動先に油膜(約5m <sup>2</sup> )があることを確認した。吸着マットにて拭き取りおよび中和剤を散布し処理済み。当該車両を点検・修理。なお、トラックの移動経路に油の滴下はなく、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2023/11/17	
22	その他	竜巻対策のためタンクローリーの配備場所を一時的に5号機東側ヤードから大湊側高台ヤードに移動していたところ、柏崎消防署の立入検査において、配備場所変更の申請が必要との指導を受けた。点検等での一時的な移動が認められていたため、申請を不要と判断していた。移動に必要な変更申請を提出し処置済み。	2023/11/17	
23	その他	大湊側補助ボイラー(4B)の点検において、変圧器端子箱扉の蝶番が腐食により折損していることを確認した。当該端子箱を修理。なお、変圧器端子箱内部に被水のないことを確認済み。	2023/11/21	

## 不適合情報

2023年11月29日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. GⅠグレード      0件
- 2. GⅡグレード      0件
- 3. GⅢグレード      4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	原子炉建屋(管理区域)北西階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/11/26	
2	6号機	取水口除塵装置を起動したところ、スクリーン洗浄水配管に微量な海水漏えいを確認した。当該配管を修理。	2023/11/16	
3	7号機	残留熱除去系圧力抑制室プール水排水系第一止め弁(B)開閉試験において、開度計の指針が脱落したことを確認した。当該開度計を修理。なお、動作状況に異常はなく、弁の機能に問題のないことを確認済み。	2023/11/16	
4	その他	安全対策工事において、躯体構築のための掘削断面を確認したところ、所定の寸法まで掘削されていない箇所および躯体コンクリートの厚さが不足している箇所があることを確認した。当該箇所の補修方法および再発防止策について検討。	2023/10/26	

**不適合情報**

2023年11月30日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋換気空調系チラー冷水ポンプ(B)を起動したところ、給気冷却器冷水入口流量計の指示値が一時的に上限値を超え、異常を示す警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/11/22	
2	1号機	タービン建屋地下1階(管理区域)東側通路の常用照明分電盤(LP-1T22)に、配線用遮断器(CKT-21)が動作し、絶縁抵抗値が基準値を逸脱していることを確認した。当該回路の電源を停止し原因を調査。	2023/11/23	
3	1号機	タービン建屋地下2階(管理区域)西側通路の常用照明分電盤(LP-1T13)に、配線用遮断器(CKT-17)が動作し、絶縁抵抗値が基準値を逸脱していることを確認した。当該回路の電源を停止し原因を調査。	2023/11/27	
4	1号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)北側通路の常用照明分電盤(LP-1R31)に、配線用遮断器(CKT-25)が動作していることを確認した。当該回路の電源を停止し原因を調査。	2023/11/27	
5	3号機	中央制御室において、プラント表示装置(14)1系の通信障害警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、2系は正常でプラントの監視に影響なし。	2023/11/20	
6	4号機	中央制御室において、計算機運転員操作卓異常の警報が発報し、表示灯の消灯および画面の消失を確認した。当該操作卓を点検・修理。なお、データ伝送および記録機能に問題はなく、プラント監視に影響なし。	2023/11/24	
7	5号機	発電機操作室窒素ガス圧力調節弁周りで、微少な漏えいが発生していることを確認した。漏えい箇所を調査し点検・修理。	2023/11/17	
8	5号機	竜巻対策巻取装置駆動用電力制御盤に、無停電電源装置(1)異常の警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/11/17	

## 不適合情報

2023年12月1日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室内のコンセント点検において、通電していない床コンセント(3箇所)を確認した。当該事象の原因を調査し復旧。	2023/11/23	
2	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)排気管伸縮継手の点検において、ガスケットの割れおよび排気漏れ跡を確認した。当該ガスケットを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/11/28	
3	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管伸縮継手の点検において、ガスケットの割れおよび伸縮接手制限バーの曲がり(1本)を確認した。当該ガスケットおよび制限バーを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/11/28	
4	6号機	非常用ディーゼル発電機(A)燃料移送ポンプ室の扉を解錠できないこと、および非常用ディーゼル発電機(B)燃料移送ポンプ室の扉を施錠できないことを確認した。当該扉の鍵を交換。	2023/11/28	

## 不適合情報

2023年12月4日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	エリア放射線モニタ記録計(CH1-14)に、リボンカセット留め具の破損を確認した。養生テープで仮留めし仮復旧済み。なお、印字機能に問題はなく、当該計器は交換手配中のため現状にて継続使用。	2023/11/24	
2	4号機	中央制御室において、原子炉再循環系可変周波数電源装置(A)軽故障警報の発生を確認した。調査の結果、プロセス入出力装置(1系)の不具合と推定。当該装置を点検・修理。なお、原子炉停止中のためプラントへの影響なし。	2023/11/28	
3	7号機	中央制御室において、原子炉内蔵型再循環ポンプ静止型可変周波数電源装置(J)に異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、中央演算処理装置(1系)の基板の不具合と推定。当該事象の原因を調査し基板を交換。なお、原子炉停止中のためプラントへの影響なし。	2023/11/29	
4	その他	固体廃棄物貯蔵庫火報監視盤に、感知器の異常を示す警報が発生し、対象エリアの火災感知ができなくなったことを確認した。ただちに現場を確認し、対象エリアに炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/11/30	

## 不適合情報

2023年12月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋排気隔離弁(B)エアフィルタの上蓋に、弁制御用圧縮空気の微少な漏えいを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、隔離弁(B)に問題はなく隔離機能に影響なし。	2023/11/24	
2	7号機	タービン建屋地下中2階高圧ドレンポンプ室の、プラント内放送設備(拡声装置)が鳴動しないことを確認した。調査の結果、スピーカーの不具合と判明。当該スピーカーを交換。	2023/11/28	
3	7号機	事故後サンプリングラック点検後の運転確認において、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、気体サンプル容器駆動機構動作電磁弁継手部が破損し、弁制御用圧縮空気が漏えいしていることが判明。圧縮空気元弁を閉鎖し漏えい停止。当該継手部を交換。	2023/11/30	



## 不適合情報

2023年12月6日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室において、タービン補機冷却海水系ポンプ吐出ヘッダー圧力が、計器指示値とデジタル指示値で相違していることを確認した。調査の結果、圧力計指針のズレと推定。当該圧力計を交換。	2023/11/29	
2	3号機	中央制御室において、タービン補機冷却系ポンプ吐出ヘッダー圧力が、計器指示値とデジタル指示値で相違していることを確認した。調査の結果、圧力計指針のズレと推定。当該圧力計を交換。	2023/11/29	
3	3号機	サービス建屋地下1階(管理区域)のコールドランドリー外気取入ダクト防火ダンパーが動作していることを確認した。当該エリアに炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、ヒューズ切れによる誤動作と判明。当該ヒューズを交換し復旧済み。	2023/12/04	
4	4号機	中央制御室において、タービン系コントローラ盤(蒸気関係)に多重伝送現場盤電源装置異常のランプの点灯を確認した。調査の結果、異常が確認されなかったことからリセット操作を行い、異常ランプの点灯を解除。電源ユニットに異常があるものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2023/11/28	
5	5号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)の南西階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/04	
6	その他	発電所構外にて実施した輸送貯蔵兼用キャスク用真空乾燥装置耐圧試験において、ポンプ冷却水流量スイッチおよび主排気ポンプA・Bに水漏れの発生を確認した。耐圧試験を中止。当該事象の原因を調査し修理。	2023/12/01	

## 不適合情報

2023年12月7日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室の防災監視盤において、原子炉建屋最上階の感知器に異常を示す警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/12/04	
2	2号機	中央制御室の防災監視盤において、電源地絡が発生したことを確認した。監視エリアの2号機および荒浜側焼却設備での火気作業を禁止。調査の結果、監視盤および電源に焦げ臭や煙、炎の発生がないことを確認済み。当該設備を点検・修理。	2023/12/04	
3	3号機	ホットシャワードレン系設備点検において、ろ過器(B)出口弁保守弁を全開できないことを確認した。当該弁を点検・修理。	2023/11/30	
4	4号機	原子炉建屋付属棟2階(非管理区域)高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機排気管下部に、水溜まり(約10cc)があることを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。調査の結果、排気管天井貫通部から雨水が滴下していることが判明。当該箇所を点検・修理。	2023/12/03	
5	4号機	所内用空気圧縮系圧縮機の運転切替(A→B)において、気水分離器圧力が通常より低めであることを確認した。調査の結果、集合ファンネルドレントラップ下流配管に微量な空気の漏えいを確認したことから、ドレントラップのシートパスと推定。当該ドレントラップを交換。	2023/11/28	
6	6号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)原子炉冷却材浄化系ポンプ室(A)の壁コンセントカバー内に、古いタバコの吸い殻を発見した。当該タバコを回収済み。当該事象および管理区域へのタバコ持込禁止を周知・徹底。	2023/12/05	
7	7号機	原子炉区域・タービン区域の給気エアフィルタに、破損(3枚)を確認した。当該フィルタを交換。	2023/12/04	
8	その他	周辺防護区域境界柵門扉の閉作業を行っていた協力企業作業員の右足踵に門扉が接触して負傷。業務車にて病院に搬送し受診したところ、打撲と診断された。当該事象を周知し注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2023/11/25	
9	その他	荒浜側焼却設備に異常を示す警報が発生し、雑固体投入機投入ダンパの閉動作時に異音が発生していることを確認した。焼却設備の運転を停止。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/12/04	

## 不適合情報

2023年12月8日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)燃料移送ポンプ室外壁の見切り材カバーが、腐食により脱落していることを確認した。当該箇所を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/12/03	
2	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)排気管伸縮継手の点検において、ガスケットの割れを確認した。当該ガスケットを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/12/05	
3	5号機	発電機本体置換用窒素ガスの圧力が、圧力調整弁の下流側で低下していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2023/12/05	
4	5号機	主蒸気配管閉止プラグ取り外し作業において、蒸気乾燥器/気水分離器吊具操作箱の空気配管から空気が漏れいていることを確認した。当該配管を交換。	2023/12/04	
5	6号機	サービス建屋換気空調補機常用冷却水系(A)の冷凍機を起動したところ、異音が発生し停止したことを確認した。当該冷凍機を点検・修理。	2023/12/04	
6	6号機	原子炉建屋(管理区域)南東階段室(3~4中間階)に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/06	
7	6号機	原子炉建屋(管理区域)南東階段室(4階)に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/06	
8	7号機	原子炉補機冷却海水系(A)取水計測用非常用空気ポンベの圧力が低下していることを確認した。調査の結果、ポンベ元弁出口側で圧縮空気が漏れいていたためB系に切り替えたところ、B系の同じ箇所でも圧縮空気の漏れを確認したためポンベ元弁を閉止。当該配管を修理しポンベに圧縮空気を再充填。なお、常用系の計装用圧縮空気系が正常なため、水位の監視に影響なし。	2023/11/23	

## 不適合情報

2023年12月11日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋～補助建屋間トレンチ(地下1階、管理区域)の壁面に、地下水のしみおよび排水側溝に水溜まり(約240cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2023/12/05	
2	5号機	放射性廃棄物処理系多重伝送盤電源装置の修理において、装置内電源ユニットのランプが消灯し、直流電源装置正常信号が発信されていないことを確認した。調査の結果、現場多重伝送盤内の電源ユニットの不具合と推定。当該電源ユニットを交換。	2023/12/06	
3	7号機	火災防護施設の基本設計方針に基づく設計結果の確認において、接続口の設置要求に対する検査記録について記載が曖昧で、検査判定の証拠として疑義が生じる可能性があるかと判断。当該接続口について再検査を実施し、設計方針に対する設計結果を確認済み。	2023/12/05	
4	その他	屋外放射線監視装置(モニタリングポスト及びダストモニタ)の設計検討において、周辺監視区域境界のモニタリングポスト及びダストモニタの更新についての技術検討書が、承認権限者でない者が承認していたことを確認した。検討内容を本来の承認権限者に説明し、承認を実施。	2023/12/07	
5	その他	屋外放射線監視装置(モニタリングポスト及びダストモニタ)の設計計画において、設計の進捗にともない追加項目が判明した時点で設計管理シートに反映するべきところ、反映・改訂していなかったことを確認した。設計計画の内容を管理シートに反映し改訂を実施。	2023/12/07	

## 不適合情報

2023年12月12日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	タービン建屋(管理区域)西側中央階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/07	
2	その他	1号機中央制御室屋外放射線監視盤のモニタリングポスト警報試験において、線量率高および高高の警報が発報しないことを確認した。調査の結果、モニタリングポスト点検モード切替え時に警報を発報させる機能の不具合と推定。設定を変更して再試験を行い、問題のないことを確認。当該事象の原因を調査。なお、観測データの対外伝送に影響はなく、警報発報となるような変動もなかったことを確認済み。	2023/11/28	
3	その他	技能訓練施設火災監視盤に、監視線異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。当該監視盤の中継器を交換し復旧済み。	2023/11/30	

## 不適合情報

2023年12月13日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

## 1. G I グレード 0件

## 2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	廃棄物処理設備操作盤の放出カナル(汚染のない水の放出系統)出口弁操作スイッチが「全閉」位置になっているにもかかわらず、制御システム盤の表示が「全開」になっており、現場状態も「全開」であったことを確認した。当該出口弁の下流弁を閉止。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、全開期間中に当該系統からの放出がなかったことを確認済み。	2023/12/08	G III

## 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋外気差圧計の指示値が、通常より高いことを確認した。調査の結果、検出配管の不具合と推定。当該配管を点検・清掃。なお、送排風機に異常はなく、給気流量も制御範囲にあることから、建屋の負圧機能に影響なし。	2023/12/02	
2	4号機	排気筒放射線モニタサンプルポンプ(B)のフィルタ交換中に、ポンプ(B)が自動停止したことを確認した。調査の結果、ポンプ吸込圧力低(負圧側)で自動停止したことを確認。流量調整を行い通常運転に復帰。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、ポンプ(A)の運転に問題はなく、測定に影響なし。	2023/12/06	
3	5号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/12/09	
4	その他	安全対策資機材倉庫の天井シートに破損を確認した。当該破損箇所を修理。なお、保管資機材への被水や倉庫内に水溜まりがないことを確認済み。	2023/12/01	

## 核物質防護に関する不適合情報

2023年11月14日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/11/2	
2	核物質防護上の扉における認証装置が、一部正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/10/20	
3	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 調査の結果、電源分岐盤の取替工事中に当該照明に電力が供給されていなかったことが原因であり、工事完了後、当該照明は点灯した。 その後、電源を強化した照明を追加設置した。 なお、工事期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/2/27	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

## 核物質防護に関する不適合情報

2023年11月21日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	<p>2023年10月2日、柏崎刈羽原子力発電所で実施した「個人の信頼性確認の薬物抜き打ち検査※」において、検査結果が陽性反応を示した受検者(社員)に対し、社員見張り人Aが検査結果を陰性で見誤り、防護区域内に一時的に入域させた事象を確認した。</p> <p>※当該検査は、規制要求に基づき、当社が薬物検査等も含めた信頼性確認を行い、入域の許可を得ている人に対して継続的な信頼性確保の観点から抜き取りで実施しているもの</p> <p>当該受検者は、検査の後、執務にあたるため、防護区域に入域したが、社員見張り人Aが執務室に持ち帰った検査結果を、社員見張り人Bが確認したところ陽性を示していたことから、速やかに関係者に報告した。</p> <p>報告を受けた核物質防護管理者は直ちに当該受検者を防護区域内から退域させた後、治安機関へ引き渡した。</p> <p>なお、当該受検者は、聞き取り調査を含め、警備に対して協力的に対応していた。</p> <p>その後の治安機関による検査の結果、陰性であることを確認したことから、核物質防護管理者は受検者の再入域を許可した。</p> <p>なお、マニュアルに則れば、治安機関ではなく医療機関の検査結果にて防護区域内への再入域の許可判断をすべきであったことから、防護区域入域資格を取り消した。</p> <p>本事象は、社員見張り人への薬物検査に関する指導・教育が不十分であったことから社員見張り人Aの薬物検査の判定に関する理解が不足していたことが原因。</p> <p>対策として、検査の判定結果を見誤らないよう教育を実施した。</p> <p>今後も定期的に教育を実施していく。</p> <p>また、薬物検査や再入域の判断に関するマニュアルや手順書等についても、より分かりやすくなるよう、記載を明確化した。(2023年11月22日お知らせ済み)</p>	2023/10/2	

3. 公表区分Ⅲ 0件

4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの一部機能が、正常に動作しないことを確認した。	2022/7/24	
2	監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2022/12/6	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。



## 核物質防護に関する不適合情報

2023年11月28日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、バックアップ用のカメラであったことから、代替措置は不要と判断した。	2022/8/21	
2	核物質防護上管理すべき情報に指定した一部のものについて、指定する以前より関係者に共有していたものを核物質防護上の管理とする扱いに変更していないことを確認したことから、管理すべき情報を適正化した。 なお、関係者に共有した情報は関係者以外には共有されておらず、情報漏えいは発生していないことを確認済み。	2023/5/26	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

## 核物質防護に関する不適合情報

2023年12月5日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 9件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器の一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該侵入検知器を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/5/24	
2	監視カメラの一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2023/7/26	
3	協力企業作業員が、作業中のIDカード紛失を防ぐため車両内に仮置きしたところ、別の作業員が当該車両で周辺防護区域から退域したため、当該作業員が一時的にIDカードの不携帯となった。 対策として、IDカードの携帯について相互確認を行うこととするとともに、所内にルールを再周知した。 なお、IDカードは当該作業員に返却され、不正使用も確認されなかった。	2023/9/14	
4	協力企業作業員が、IDカードがないことに気付き、監視員に報告したことを確認した。 調査の結果、作業中に装着していたIDカード等がポケットから複数回落下したことから、破損防止のため取り外して作業を行っていたことが判明。 対策として、作業中における管理区域内でのIDカード装着について再徹底するとともに、当該企業に対し教育を実施した。 なお、IDカードは当該作業員に返却され、不正使用も確認されなかった。	2023/10/3	2023/10/10に 不適合で公表済み
5	協力企業より、駐車した車の運転席側と助手席側のドアを開けた際に、車両通行証が強風で飛ばされてしまったとの連絡があったことから、当該通行証の無効化措置をした。 後日、当該通行証を紛失した企業より、発電所敷地周辺で当該通行証を発見した旨連絡があり、当社セキュリティ部門で現物であることを確認した。 落下防止対策として、車両通行証の掲示方法を改善し、所内に各種許可証の紛失防止と保管管理徹底の指導を行った。	2023/10/5	
6	協力企業による作業中に検知器のスイッチへの接触があり、侵入検知器が正常に動作しなくなったことから、スイッチを入れ直して正常な状態に復旧した。 接触への対策として、作業前にアクリルカバーを取り付けることとするとともに、当該企業に対し注意喚起を行い、再発防止を図った。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/10/26	
7	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2022/11/9	
8	核物質防護上の扉の付属機器が、一部正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該付属機器を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/11/10	
9	手荷物検査に使用する検査装置が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検査は、予備の検査装置にて実施した。	2023/11/12	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

# 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2023年12月)

2023年12月14日

## ① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4~2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3~2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12~2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9~2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24~2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31~2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18~2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

## ② 発電所設備利用率(%) (11月末現在)

11月	0.0%
2023年度累計	0.0%
運転開始後累計	39.4%

## ③ 発電所発電電力量(万kWh) (11月末現在)

11月	0
2023年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

## ④ ドラム缶発生量(本) (11月末現在)

当月発生本数	231
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,501
貯蔵庫保管容量	45,000

## ⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2023年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

## ⑥ 従業員登録データ(人) (12月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	804	2,279	54%
	刈羽村	67	212	5%
	その他	153	1,008	21%
	小計	1,024	3,499	80%
県外		119	1,021	20%
合計		1,143	4,520	-
		5,663 ※2		100%
協力企業社数(社)		689		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。  
 ※2 参考: 12月1日の構内入籍者数4,552人

## ⑦ 来客情報(人) (11月末現在)

	11月	年度累計
地元	669	7,846
県内	487	4,110
県外	634	5,296
国外	32	148
合計	1,822	17,400

## ⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
12月16日、17日	サービスホール冬のイベント
1月11日	定例記者説明会(予定)
	※12月度の定例所長会見については、日程調整中

インターネットホームページアドレス  
[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/kk-np/index-j.html](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html)

東京電力ホールディングス株式会社  
 柏崎刈羽原子力発電所  
 広報部  
 0257-45-3131(代)